

達成状況評価書(平成25年度)

部局名:理学研究科・理学部

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成25年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成25年度は、学部コア科目のより充実した実施のため、部局独自のFDとして理学教育カリキュラム反省会を開催し(参加教員約60名)、学生代表からの要望も聞くなどして、コア科目のあり方について検討している。また、キャンパスライフ支援センターとの協力により、発達障害学生に対する対応についてのFDを独自に実施している。さらに、研究科長裁量経費により各学科で学部・大学院生・教員・卒業生を対象とした学部学生主導による学年縦断合宿を行い、キャリアパスについての交流会を行うなど、積極的に取り組んでおり、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成25年度は、所属教員が、優れた研究成果をあげ若手研究者に対して授与される日本学術振興会賞および日本学士院学術奨励賞を受賞するなど、研究成果が上がっており、大学の業績として評価できる。</p> <p>また、「サブアトミック科学科学拠点」計画での大強度ミュオンビーム源について、ミュオンビームラインの大規模施設拡張を行い、実験開始に向けた整備を行うなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~17)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成25年度は、国際交流支援として、留学生相談室の新規開設、専任の事務補佐員の雇用、国際交流サロンの整備及び活用開始、留学生個別面談の開催を行うなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 18~30)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成25年度は教員の教育研究能力の一層の向上を図るため、業績に応じたインセンティブ付与も兼ねたサバティカル制度を新たに構築し、平成26年4月から1名利用を予定している。また、教員基礎データの更新について組織的に関与する仕組みを構築し、更新率を大幅に上昇させるとともに、教員業績評価等に活用するほか、研究科の現状分析や国際化をテーマとして理学懇話会を開催し、理学研究科のOBなど22名から意見聴取を行うなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】</p> <p>中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成25年度は、継続して学部コア科目の実施について部局独自のFDを開催し検討を行うほか、外部者の意見を入れて今後の方針策定に活かすなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>